

## 合格体験記（AO方式入学者選抜）

第Ⅱ項 現代社会学部 現代こども 学科

出身高校名 兵庫県立 御影高等学校

- （１）同志社女子大学を志望校・受験校と決めた理由。

私は将来、こどもに関わる職業に就きたいので、大学ではこどもについて学び、幼稚園教諭の免許や保育士の資格を取りたいと思っていました。しかし、それだけでなくもっと深くこどもが関わる社会問題についても学び、考えたいという思いもありました。同志社女子大学の現代社会学部 現代こども学科では、その両方を学ぶことができるので、志望校に決定しました。これらを学びながら、将来の可能性を広げていきたいと思いました。

- （２）AO方式入学者選抜を受けようと思った理由。

私は同志社女子大学を第一希望に決めていたので、少しでもチャンスが増えるのであれば、「挑戦」したいと思いAO方式入学者選抜を受けました。小論文や面接のために、勉強時間が減ってしまうので受けるか悩む人が多いようですが、私は自分の考えを何回も書き出したり、整理してまとめたりすることで、同志社女子大学への想いが強くなって勉強のモチベーションも上がったので、このAO方式入学者選抜を受けてよかったと思いました。

- （３）AO方式入学者選抜においてアピールした活動、経歴、資格等。

私は主に２つの事をアピールしました。１つ目は４歳から今もずっと習い続けているクラシックバレエについてです。こどもが好きになるきっかけでもあったり、コンクールで入賞したこともあったからです。２つ目は高校で課題研究発表に取り組んだことについてです。興味を持った子育て支援について、数人のグループで調査を行い、パワーポイントやポスターにまとめて発表をしました。この経験を大学でも活かしたいと思いアピールしました。

- （４）出願書類作成や面接で心がけた点。

〔出願書類作成〕

出願書類作成では、何を一番に伝えたいのかを明確にすることを心がけました。アピールしたいことはたくさんありましたが、何度も書いて読み直しを繰り返していくことで、自分の中で整理をして書き上げました。参考にするために調べたことや、自分なりの考えなどは１つのノートにメモをしていつでも見れるようにしていました。また、文章の確認は数人の先生にして頂くことで、初めて読んだ人でもわかりやすい文章になるようにも心がけました。

〔面接〕

面接の準備では提出した書類や調べた事のメモを読み込んでいました。そして、先生や友達に考えてもらったものや、想定できる質問に対して答えを箇条書きにして考え、自分の言葉で答えられるように練習しました。本番では明るく笑顔で「はい」と、自然に会話をするイメージで取り組みました。それを意識することで、話しているうちに緊張は和らいでいました。答え方は、まず端的に意見を述べてから理由を答えるように心がけました。

- （５）選抜を終えて、受験生のみなさんへのメッセージ。

AO方式入学者選抜では、同志社女子大学で学びたいという強い気持ちを持って準備や練習、試験に取り組むこと、それを精一杯伝えることが大切だと思います。そして、試験当日に自分が今までに積み重ねてきた努力を自信に繋げてアピールできれば、きっと大丈夫です！  
思い描く将来に向かって進めるように、色々なチャンスや日々の積み重ねを大事にして頑張ってください！応援しています！